

第34回九州障がい者水泳大会について

開催要項記載漏れ事項について、下記の通りお知らせいたします。

1. 開催要項別紙のクラス一覧に、ダウン症のクラスが漏れておりました。

昨年より、ダウン症のクラスを設定しておりますので今年度もダウン症のクラスを設定いたします。

2. リレー種目の構成について

リレー選手（4名）は、所属選手（団体構成員）であれば、当大会の個人種目の出場の有無を問わないこととします。

補足：リレーメンバーに欠員が出た際に、J P S F、J S F Pに団体登録およびその団体で選手登録を行っている選手であれば出場を可能とします。

選手登録を行っていない選手、他所属・個人登録の方、チャレンジレース出場者は、リレーへの出場は認められません。

また、1人の選手が同一種目（メドレーリレー・フリーリレー）のクラス違い（28p・38p）の2つにまたがっての出場は認められません。28pのメドレーリレーと38pのフリーリレーと別種目でクラスが変わることは可能です。

（認められない例：メドレーリレーの28pと38pに同じ人が出場する）

次回以降の対応：申込受付時に、団体構成員で個人種目に出場はしないが、リレーのみ出場選手または補充要員を事前に提出していただくこととします。

令和5年6月8日
九州障がい者水泳連盟